

仲町6丁目町家の 見学会&ワークショップ

町家複合施設 **とくに角** ~若者チャレンジプラン~

新潟県建築士会では、2020年11月に仲町6丁目の町家でワークショップを行いました。
 こちらの町家は「合同会社 雁木のまち再生」が買い取り、トイレなどの水回りを中心に改修して、町家の“お試し居住”として利用する計画でした。ちなみに後日さっそく希望者が現れ、早々にお試し居住の賃貸契約が決定しました。
 当日は工事中のところを特別に見学させてもらい、参加者から感想や意見などをいただきました。

こちらは仲町4丁目です実際に町家を改修してビジネスで活用している事例です。
 「(同) 雁木のまち再生」が相続者より相談をうけ取得。上越JCの協力も得ながら、チャレンジショップやイベントなどで活用を図っていました。
 2019年に「(同) ニトデザイン&リビルド」が1棟ごと借上げ、自前で内装改修工事を実施。サブリースのキーテナントとして「Digmog Coffee+大塚いちおセレクトショップ」を迎え、他シェアキッチン、シェアオフィスなどを展開している。

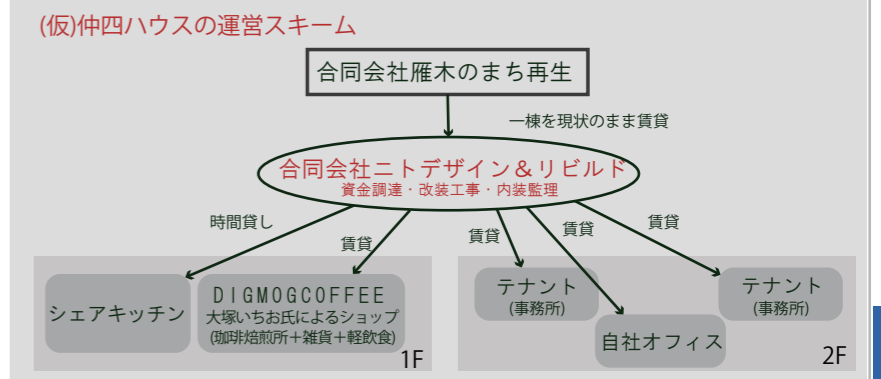
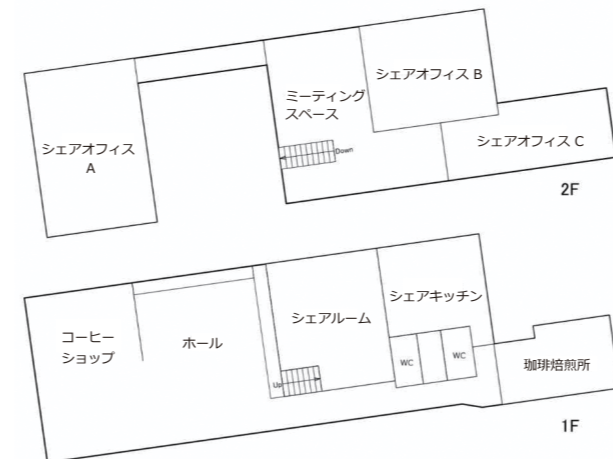
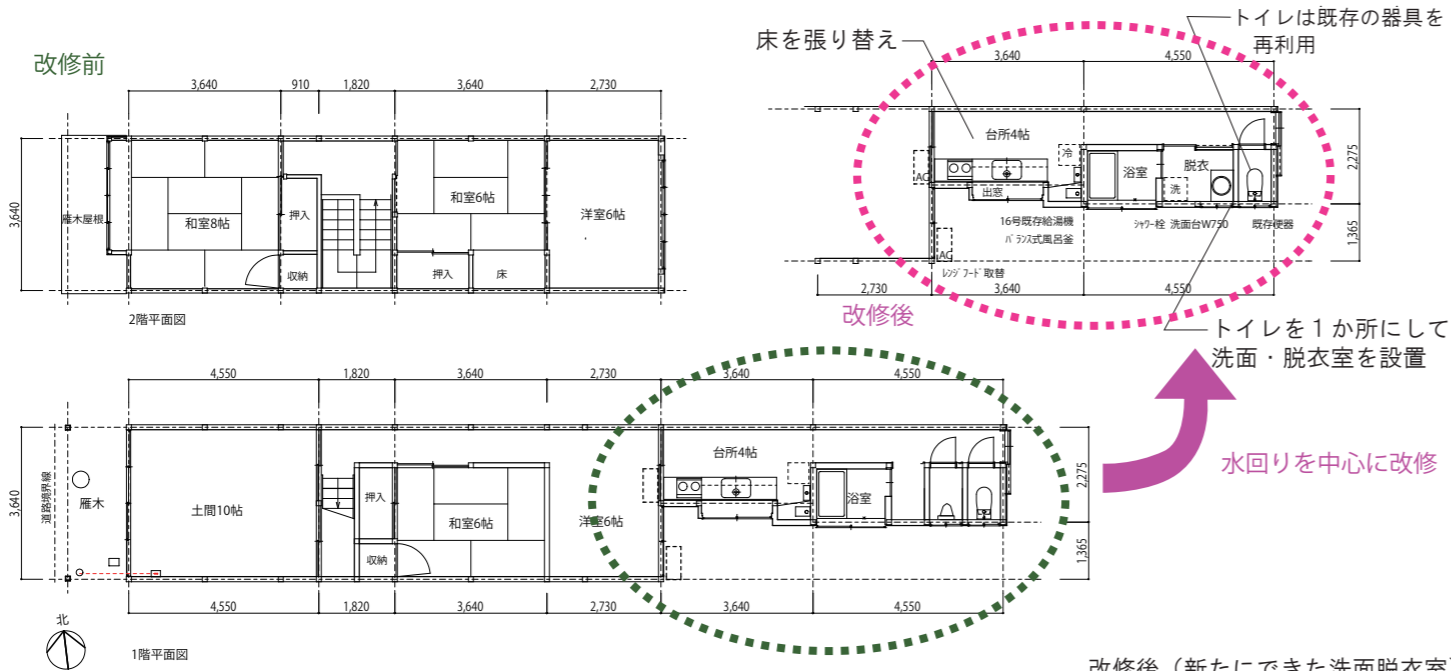


見学会の様子 工事の様子（浴室はそのまま） 工事の様子（トイレは改修）



↑改修前の様子（仮称 仲四ハウス）→

とくに角の履歴書（町家カルテ）
 所在地：仲町4丁目地内
 所有者：M氏宅→2017年5月合同会社雁木のまち再生
 建築年：課税台帳は明治元年、すなわち明治以前から存在
 構造：主屋 木造2階建（屋根裏物置）、土蔵、鉄板屋根
 雁木：木造雁木に鉄製支柱で補強、石張舗装、鉄板屋根
 設備：上水道・市ガス・単独浄化槽（グリストラップ設置）
 用途：店舗併用住宅 → 専用住宅 → 複合事業所
 以前の家業は足袋、肌着などの卸問屋。
 印半纏とホーローの看板、そろばん、軍手などが残されていた。



↑大塚いちおセレクトショップ

本工事の改修費用：1,863,400円（税込） 竣工後、5万円/月で賃貸が決定。

改修後（新たにできた洗面脱衣室）



改修後（キッチンそのまま・レンジフードと床は改修）



改修後（土間に給水管カバー兼用の棚を設置）



↑DIGMOGCOFFEE&シェアショップ ライブ×キッチン×オフィス



↑道路の見える表二階は、自社オフィス兼リノベーションの実例。斜め天井は檜、カウンターはタモ集成材、床はブナ材です。